

2012年9月27日

報道関係各位

北海道・東北未来戦略会議

台湾で震災から復興した北海道・東北の観光と物産を存分に楽しむ

Phoenix Japan ～北海道・東北からのメッセージ～

(台湾名称: 神之饌 ～来自北海道・日本東北的 Message～)

10月27日(土)～28日(日)

北海道・東北未来戦略会議(会長:三村申吾 青森県知事)では、2012年10月27日(土)～28日(日)の2日間、台湾(台北101ビルB1南方広場、台北世界貿易センタービル2F)において「Phoenix Japan ～北海道・東北からのメッセージ～」と題した北海道・東北の観光物産のPRイベントを開催します。

「Phoenix Japan ～北海道・東北からのメッセージ～」では、東日本大震災から1年半を経過した現在、「様々なかたちで支援をいただいた台湾の方々からの温かい気持ちに対する感謝」に加え、「震災からの復興に邁進している北海道、東北の各県の活力」を伝えるとともに、「これまで以上に活気にあふれる北海道、東北にぜひいらしてください！」というメッセージを伝え、観光PRや物産販売を通じて台湾の方々には日本の北海道、東北の興味を喚起し旅行先として想起を高めることを目的としています。

北海道及び東北7県(新潟県を含む)と一緒に手を携えて、海外でこのようなイベントを開催することは初の試みであり、同期間中、同会場の1階で開催されている国際イベントITF(国際旅行博覧会)からの誘客も見込みながら、積極的にPRしてまいりたいと考えております。

当日は、8道県の代表によるオープニングイベントを行うほか、ゲストに台湾観光局より観光親善大使に任命されている歌手の小林幸子さんを招き、各道県代表との北海道・東北に係るトークイベントも行うこととしております。

このようなイベントも含め、全体を通じてイベントタイトルの「Phoenix Japan ～北海道・東北からのメッセージ～」にあるとおり、「元気な北海道・東北」「不死鳥のごとく蘇る北海道・東北」を感じていただく2日間となるよう、北海道・日本東北の名産品の販売や伝統工芸品の紹介を行うほか、各道県の自慢の郷土料理の無料試食や郷土芸能披露、パネルによる北海道・東北各地の魅力をPRいたします。

なお、今回は、経済産業省平成23年度地域経済産業活性化対策費補助金(被災地域販路開拓支援事業(被災地の伝統工芸品等を活用したクール・ジャパン海外展開))と呼応して、イベント会場にて東北の伝統工芸品の実演・販売等も実施いたします。

また、開催に先立ち、26日には、東北経済産業局の山田局長とともに、北海道・東北未来戦略会議の副会長でもある東北経済連合会の高橋会長が、台湾総統府関係個所への表敬訪問を行うこととしております。

<以下イベントの具体的なプログラムの紹介>

【101 会場】10月27日

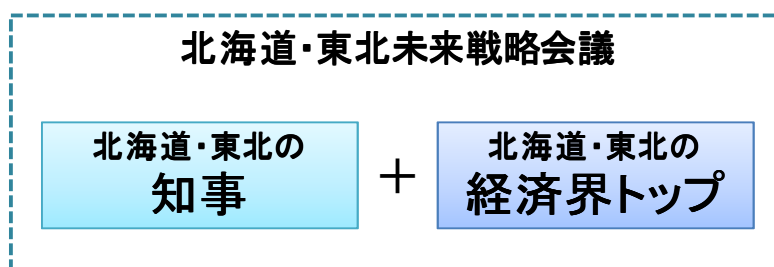
- ・ 新庄囃子出演
- ・ さんさ踊り出演
- ・ 各道県代表者によるオープニング
- ・ 東北の書家による書道パフォーマンス

【TAITRA2 階会場】10月27日、28日両日

- ・ 北海道、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、新潟県の名産を試食
- ・ 北海道、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、新潟県の物産販売
- ・ 同、伝統工芸体験コーナー
- ・ 絵付け体験
- ・ 抽選会

■お問い合わせ 北海道・東北未来戦略会議 事務局(社団法人 東北経済連合会内)
TEL:022-799-2104 担当:太田、東山

北海道・東北未来戦略会議について



1. 設立・目的

「北海道・東北地域（ほくとう地域）」の総合的な発展に向けて、官民が連携し、具体的な施策を検討、その推進を図ることを目的に、2006年5月12日に設立。

2. 構成メンバー（敬称略）

【会長】 青森県知事 三村 申吾
【副会長】 宮城県知事 村井 嘉浩
北海道経済連合会会長 近藤 龍夫
（社）東北経済連合会会長 高橋 宏明

【構成団体】

北海道	知事	高橋 はるみ
青森県	知事	三村 申吾
岩手県	知事	達増 拓也
宮城県	知事	村井 嘉浩
秋田県	知事	佐竹 敬久
山形県	知事	吉村 美栄子
福島県	知事	佐藤 雄平
新潟県	知事	泉田 裕彦
(株)日本政策投資銀行	代表取締役社長	橋本 徹
北海道経済連合会	会長	近藤 龍夫
(社)北海道商工会議所連合会	会長	高向 巖
(社)東北経済連合会	会長	高橋 宏明
東北六県商工会議所連合会	会長	鎌田 宏
(社)新潟県商工会議所連合会	会頭	敦井 榮一

【事務局】 (社) 東北経済連合会 地域政策グループ

以上